

## 株主メモ (証券コード：2911)

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領株主  
確定日 3月31日

中間配当金受領株主  
確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月に開催

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
電話 0120-094-777 (通話料無料)

公告方法 電子公告  
当社ホームページ <https://www.asahimatsu.co.jp/> に掲載

単元株式数 100株

上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

株主様へのご優待 保有株式数及び保有期間に応じて下記の基準で自社製品の詰め合わせを贈呈いたします。

3月31日現在

ご所有株式数	株主優待内容
100株以上	1,500円相当
200株以上	3,000円相当

優待品のお届け時期は6月中旬～を予定しております。

9月30日現在 3年以上継続保有\*

ご所有株式数	株主優待内容
2,000株以上	3,000円相当

優待品のお届け時期は12月中旬～を予定しております。

\*株主名簿の基準日(3月末日及び9月末日)の株主名簿に2,000株以上の保有記録が同一株主番号で7回以上連続している場合。

### 【株式に関するお手続きについて】

1. 住所変更、単元未満株式の買取などのお申し出

証券会社に口座のある株主様 ⇨ 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

特別口座をお持ちの株主様 ⇨ 特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未受領の配当金の支払いのお申し出

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設しております。特別口座についてのご照会等の各種お申し出は、上記連絡先をお願いいたします。

# 第71期報告書

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日



Asahimatsu Foods Co., Ltd.



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



ミックス  
責任ある木質資源を  
使用した紙  
FSC® C022915



この冊子は、FSC®認証紙と、  
環境に優しい植物油インキを  
使用して印刷しています。

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された方々およびご関係者の皆様、また、新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けている皆様に、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈りいたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

代表取締役社長 木下 博隆



当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延や、国内での断続的な感染拡大の影響により極めて厳しい状況が続きました。経済活動と感染防止の両立が求められるなか、ウイズコロナの新たな活動を模索しており、景気の先行きが見通しにくい状況が続きました。

食品業界におきましては、消費者の安全・安心への関心が益々高まるなか、食品衛生法改正により一段と高い品質・衛生管理体制の整備が求められております。なお、新型コロナウイルス感染症の影響は依然として続いており、消費者の外出自粛により在宅期間の長期化が進み、業務用商材が低迷している一方、一般家庭用商材については巣ごもり消費が継続しております。

このような状況のなか、当社グループでは、食品安全の国際規格FSSC22000のバージョン更新を引き続き実施しており、品質の維持・向上に努めております。経営面では、少子化が進み今後も量的な拡大が見込めない一方、製造コストの増加傾向がさらに強まっていくものと思われま。とりわけ、輸入原材料などに多くを依存していることによる為替変動リスクに晒されているほか、人件費や物流コストの上昇など収益圧迫要因は益々増大してきております。当社はこれらのコスト圧縮のため、省エネルギーや合理化のための設備投資を継続的かつ積極的に行ってきております。SDGs推進の観点からも環境面においては、主力商品の紙容器などを森林資源の維持に配慮した、FSC®認証紙に切り替えたほか、健康面では、従業員の健康増進を推進しており、これが評価され2021年3月4日に健康経営優良法人2021（大規模法人部門）に認定されました。なお、新型コロナウイルス感染症による影響については、農林水産省より食料安定供給の観点から事業継続のガイドラインが発信されており、当社グループでは感染予防に十分な対策を取り、市場への円滑な商品提供に万全を期しております。

当社グループの当連結会計年度の業績につきましては、売上高は好調だった前年度には及ばず、82億2千4百万円（前年同期比6.9%減）となりました。利益面では、営業利益は売上減少により2億6千4百万円（同15.5%減）でした。経常利益は前年度に発生した食品事故を含む受取保険金計上があったため3億8千8百万円（同4.1%増）となりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は、売上減少などの影響や一部投資有価証券の評価損の計上もあって2億3千6百万円（同10.1%減）となりました。

部門別概況は、次のとおりであります。

### 【凍豆腐部門】

凍豆腐では、引き続き市場拡大・活性化を図るべく活動してまいりました。とりわけ、当社グループの食品研究所にて、「乳児アトピー性皮膚炎改善の効果」や「食後血糖値上昇抑制効果」についての論文を発表するなど製品価値の訴求に努めてまいりました。また、業界では、昨年より毎年11月3日を「高野豆腐の日」と定め、一層の普及活動に努めております。しかし、需要面では、一般家庭用商材の巣ごもり消費が継続しているものの、業務用商材においては昨年4月の緊急事態宣言以降の外食等の制限や全国一斉臨時休校による学校給食での需要減の影響を受け、非常に厳しい状況で推移しました。その結果、売上高は、好調だった前年同期には及ばず39億4千6百万円（同8.1%減）となりました。

### 【加工食品（即席みそ汁等）部門】

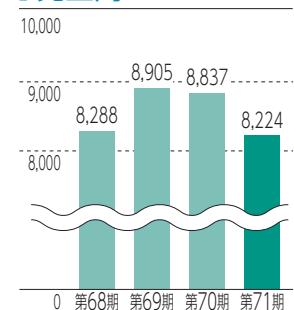
加工食品では、単品収益管理の徹底により不採算アイテムの改廃を進め収益力の改善に引き続き努めております。また、大手コンビニエンスストアとの商品共同開発や、健康と利便性を意識したカップ入りタイプのオートミールなど新商品開発を行い販売を実施してまいりました。しかし、既存商品の袋入りタイプの市場における価格競争などは依然激しく、収益性が悪化した商品の改廃を政策的に進めたことにより、売上高は22億7千7百万円（同9.4%減）となりました。

### 【その他部門】

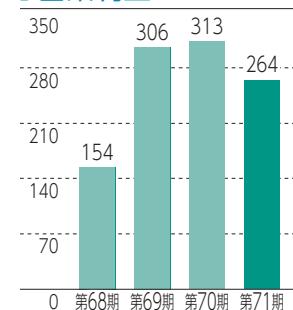
その他食料品では、売上高は19億9千9百万円（同1.3%減）となりました。なかでも、主力の医療用食材につきましては、長期化する新型コロナウイルス感染症拡大防止対策などによる影響が大きく、病院や介護施設・給食会社などでの需要減を受け、低調に推移いたしました。

## 業績の推移（連結）

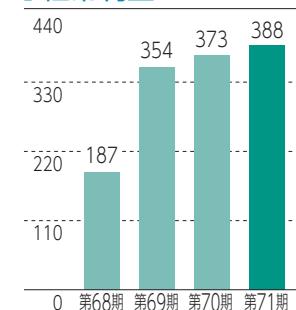
■ 売上高 (単位：百万円)



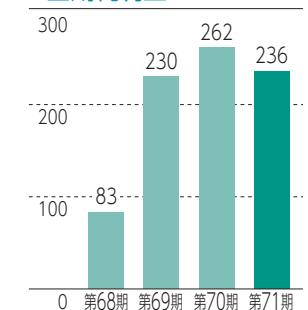
■ 営業利益 (単位：百万円)



■ 経常利益 (単位：百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



トピックス

今、話題の“オートミール”の即食タイプを新発売！

“ダイエットに役立つヘルシー食材”として話題の全粒穀物であるオートミールを、即席カップタイプで新発売いたしました。

「オートミールきのこクリーム」、「オートミールまるやかチキン」、「オートミール紀州うめ」の3品で、ニューノーマルな主食を提案いたします。

「オートミール」を動画で紹介



<https://www.youtube.com/watch?v=bSHXDIXY5lg>



Mushroom cream  
きのこクリーム  
Mellow chicken  
まるやかチキン  
Kishu plum  
紀州うめ

きのこの風味が香る、濃厚な味わい！  
チキンのまるやかなコクを感じる、やさしい味わい！  
梅とかつおの旨味がひろがる、さわやかな味わい！

そもそも…  
麦の仲間？ オートミールって何？ 美容にいいの？



ダイエットに役立つヘルシー食材として話題のオートミールは、オーツ麦をまるごと食べやすく加工した全粒穀物で、白米や玄米に比べ、糖質が少なく、食物繊維、たんぱく質、カルシウム、鉄が多く含まれています。

特に食物繊維は白米の約18倍含まれているため、少ない量でも満腹感を得ることができます。一般的には、ごはんなどの代わりに主食として食べられています。

旭松のオートミール  
新感覚のポイント



今までなかった！  
カップタイプ！  
食べきりタイプでいつでもどこでもお召し上がりいただけます！

カンタンすぎる！  
お湯を注ぐだけ！  
お湯を注いで1分後に粉末スープを入れ、よくかきまぜたらできあがり！

1食でしっかり！  
満腹感がある！  
食物繊維が豊富で、低カロリー、低糖質！  
※日本食品標準成分表 2015年度版（七訂）おにぎり100g、食パン60gとの比較

オートミールと精白米の栄養成分比較(精白米を1とした場合)



最新研究！健康食品“凍り豆腐”に免疫賦活効果

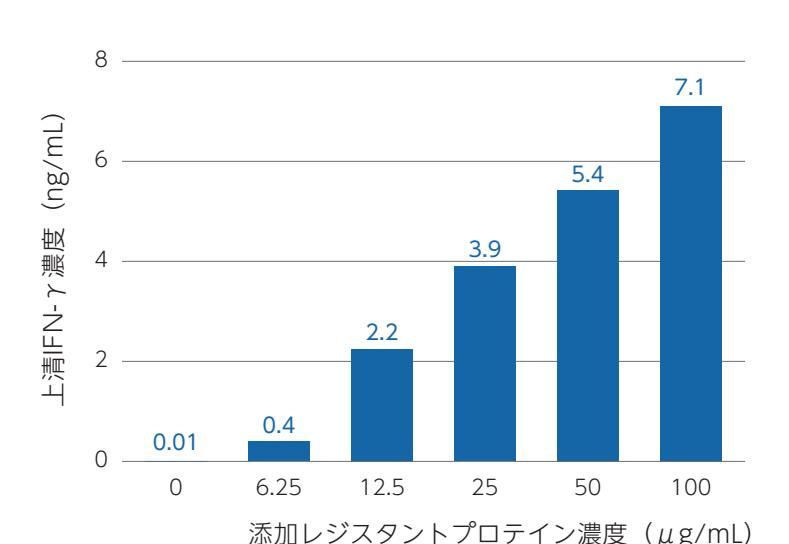
凍り豆腐に豊富に含まれるレジスタントプロテインによって、※IFN- $\gamma$ （インターフェロンガンマ）がたくさん作られることが分かりました。これは免疫に関わる物質で、乳酸菌による免疫賦活作用にも関わっていると言われており、従って抗ウイルス作用や抗がん作用が期待されています。最近では、新型コロナウイルスに対する防御にもこの物質が関わっていることが注目されています。

健康長寿を支える健康食品として、凍り豆腐の健康機能性がまたひとつ解明されました。

信州大学農学部との共同研究論文、“凍り豆腐由来レジスタントプロテインの免疫賦活効果”が学術雑誌『薬理と治療』に掲載されました。

(石黒貴寛 田中沙智、『薬理と治療』、49、599-603、2021)

<レジスタントプロテインによる免疫細胞のIFN- $\gamma$  産生>



※IFN- $\gamma$ （インターフェロンガンマ）とは？  
主にT細胞やNK細胞から分泌されるサイトカインで、白血球による炎症を強化する作用をもつ。またMHC分子の発現を増加させる働き、マクロファージや樹状細胞を刺激して細菌を貪食殺菌させる作用もある。がんに対する免疫応答に重要なサイトカインとして考えられている(羊主社、バイオワード集より)

▶ 連結財務諸表等

・ 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2020年3月31日現在	2021年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	4,697,666	4,570,614
固定資産	5,189,726	5,348,044
有形固定資産	4,501,701	4,521,193
無形固定資産	92,548	177,717
投資その他の資産	595,477	649,133
資産合計	9,887,393	9,918,658
<b>負債の部</b>		
流動負債	1,831,723	1,718,599
固定負債	1,074,843	884,465
負債合計	2,906,566	2,603,065
<b>純資産の部</b>		
株主資本	7,030,770	7,231,774
その他の包括利益累計額	△94,331	36,557
非支配株主持分	44,387	47,260
純資産合計	6,980,826	7,315,593
負債・純資産合計	9,887,393	9,918,658

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

・ 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2019年4月1日から 2020年3月31日まで	2020年4月1日から 2021年3月31日まで
売上高	8,837,154	8,224,260
売上原価	6,180,953	5,822,097
売上総利益	2,656,200	2,402,163
販売費及び一般管理費	2,342,687	2,137,336
営業利益	313,512	264,827
営業外収益	71,201	138,595
営業外費用	11,203	14,489
経常利益	373,510	388,932
特別利益	—	2,133
特別損失	75,820	96,033
税金等調整前当期純利益	297,690	295,033
法人税、住民税及び事業税	30,635	54,507
法人税等調整額	3,755	2,482
当期純利益	263,299	238,043
非支配株主に帰属する当期純利益	548	1,952
親会社株主に帰属する当期純利益	262,750	236,091

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

・ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2019年4月1日から 2020年3月31日まで	2020年4月1日から 2021年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	679,986	829,259
投資活動によるキャッシュ・フロー	△678,892	△691,382
財務活動によるキャッシュ・フロー	△357,437	△279,519
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,448	3,191
現金及び現金同等物の増減額	△365,793	△138,451
現金及び現金同等物の期首残高	1,429,926	1,064,133
現金及び現金同等物の期末残高	1,064,133	925,681

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 会社の概要 (2021年3月31日現在)

商号 旭松食品株式会社  
ASAHIMATSU FOODS CO.,LTD.  
本店 長野県飯田市駄科1008番地  
本社 大阪市淀川区田川三丁目7番3号  
設立 1950年12月19日  
資本金 1,617,844,105円  
主な子会社 旭松フレッシュシステム株式会社、  
青島旭松康大食品有限公司、  
青島旭松康大進出口有限公司  
従業員数 グループ人員：328名  
当社人員：232名  
主な事業内容 大豆加工製品の製造及び販売  
主要製品 家庭用凍豆腐、業務用凍豆腐、  
即席みそ汁、スープ類、  
医療用食材等

▶ 株式の状況 (2021年3月31日現在)

- ①発行可能株式総数 5,680,000株
- ②発行済株式の総数 1,876,588株
- ③株主数 3,439名
- ④大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社八十二銀行	89,620株	4.93%
木下博隆	55,990株	3.08%
赤羽源一郎	55,834株	3.07%
国分西日本株式会社	54,885株	3.01%
藤徳物産株式会社	54,885株	3.01%
佐々木寛雄	53,961株	2.96%
株式会社大乾	44,885株	2.46%
株式会社日阪製作所	42,600株	2.34%
旭松食品従業員持株会	33,659株	1.85%
株式会社三菱UFJ銀行	30,000株	1.65%

※当社は自己株式58,748株を所有しておりますが、上記大株主から除いております。

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

▶ 取締役及び監査役 (2021年6月25日現在)

代表取締役社長 木下博隆  
取締役 蒲田充浩  
経営企画部長  
取締役 村澤久司  
研究開発統括部長  
兼 研究所長  
取締役 足立恵  
経営管理部長  
取締役 平澤公夫  
生産統括部長  
取締役(社外) 藤森明仁  
取締役(社外) 田中健一郎  
常勤監査役 佐々木寛雄  
監査役(社外) 伊坪眞  
監査役(社外) 狩野拓一

▶ 地域別株主数分布状況

(2021年3月31日現在)

